ひのっこ きょういく

日野市教育広報
第90号

■平成25年3月13日発行
〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 TEL.042-585-1111(代)

発行　日野市教育委員会（編集 教育部学校課）

教育目標
ひ ら こ う 世 界 へ
の び よ う と も に
っ く ろ う 夢 を
こ え よ う 自 分 を

紙面から

ひのっ子がんばっています・新選組を学ぼう
食物アレルギー疾患対応研修会ほか …… 1
わくわく学習術・ななお土曜のひろば
さいちはるコンサート・ロープジャンプほか・2

ひのっ子がんばっています

日野第六小学校

書く学習

日野第六小学校では、今年度書く学習に力を入れており、数々の作文コンクールに応募しています。

1月30日に、全国銀行協会主催「第5回ECO壁新聞コンクール」の最終審査会が行われ、本校が団体賞に輝いたといううれしいお知らせが届きました。

また、昨年11月にも朝日学生新聞社主催「未来のエネルギー」にエールを送ろう標語コンクールで団体賞をいただいています。

これからも、六小っ子は書く力を高めていきます。

日野第七小学校

美しい調べ

本校PTA教養部、大坂上中学校PTA家庭教育学級が主催する「地域ふれあいコンサート」が今年で12回目を迎えました。

本校音楽クラブは、毎年出場してきました。今年は・ウイアー・ROOKIES メインテーマ・チャルダッシュ・ボレロ・情熱大陸の5曲を演奏しました。

楽器の運搬は教員・保護者が力を合わせて行います。

毎年難しい曲に挑戦しますが、休み時間に繰り返し行う練習で腕を磨き、チームワークをよくしていきます。

日野第一中学校

男子バスケットボール部多摩地区大会準優勝

第42回多摩地区中学校バスケットボール大会（男子206チーム参加）において本校男子バスケットボール部が堅い守りと接戦の末、見事準優勝に輝きました。

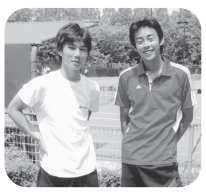
準決勝戦の戦い
8点差で制す
顧問　山内　卓司
主幹教諭

日野第四中学校

関東大会に出場して

三年　一守　純輝
三年　松井　恵輔

僕たちは日野四中のテニス部でチームワークの大切さについて学んできました。3年の最後の個人戦のダブルスで関東大会に出場することが出来ました。ここまで来ることができたのは、僕たちペアのチームワーク、そして毎日一緒に練習してきて声をはりあげて応援してくれた仲間たちとのチームワークが強くゆるぎないものとなっていたからだと思います。僕たちの大好きなテニスで良い結果が残せて本当に嬉しいです。今まで支えてくれた先生方や仲間たちへの感謝の気持ちを忘れずに高校でも頑張りたいと思います。



平山中学校

浅川ふれあいマラソン

2月2日（土）、平山中地区青少年育成会主催（鈴木民江会長）の第22回浅川ふれあいマラソン大会が、平山中学校を会場にして開催されました。中学生は、前日からボランティアとして、40名の生徒が【トン汁】作りに参加し、大会当日に備えました。

また、当日のマラソン大会では、心配された天候も崩れず、地域の幼稚園児から中学生までのランナー400名とボランティアの方々をあわせ、約600名を超える参加者で大変盛り上がり、怪我人もなく無事終了しました。そして、受付やおにぎりの配布などで、大会運営に貢献した中学生の活躍に対して、地域の方々も絶賛していました。

今年は新選組結成150年 新選組のふるさとひのを学ぼう

みなさんは、市役所の近くにある新選組のふるさと歴史館にいらしたことがありますか？

アニメやゲームなどにも取り上げられている「新選組」と日野とは、深い関係があります。

たとえば、新選組副長の土方歳三や六番隊組長の井上源三郎は、現在の日野市の出身です。

また、新選組を支援していた佐藤彦五郎も日野の人です。これらの人々が、近藤勇や沖田総司などとともに日野などで剣術の稽古に励んでいました。

このように日野は、新選組に関係していた人々の史料が数多く残されています。

ふるさと歴史館の常設展では、現在の甲州街道の宿場町であった日野宿の歴史や、天然理心流や新選組と日野との関係などを展示しています。展示以外にも、ぬり絵や新選組の衣装を着て写真をとることもできます。

現在、企画展では「第六回新選組書展」を開催しています。市内の小学生をはじめとした子供から大人まで応募していただいた方の筆文字を展示しています。

開館時間は、午前9時30分から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）、休館日は毎週月曜日（ただし、月曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館）です。入館料は高校生以上が200円、小・中学生は50円です。

皆様のご来館をお待ちしております。

【問合せ】新選組のふるさと歴史館（電話583－5100）
（新選組のふるさと歴史館）

教育センター『調査・研究』の発表会を実施しました

教育センターでは、学校教育基本構想に基づき、当面する教育課題の調査・研究を関係機関のご協力のもと進めています。そのうち、次の課題について、調査・研究の成果を2月20日（水）に発表しました。

①理科教育推進研究

魅力ある理科授業の推進のため、学校・教員に対する理科支援センターのあり方について実践研究（教員の理科の指導力向上、理科授業の改善の取り組み）

②郷土教育推進研究

郷土教育推進のため、ふるさと日野の教材化について実践研究（平山地区のフィールドワーク、郷土教材の開発と指導法、幼稚園・小学校での実践事例、郷土資料館・新選組のふるさと歴史館・中央図書館の活用と連携）

本年度は、新たな研究の成果を得ると共に、日野市公立学校での活用を図る工夫を重ねてきました。

各学校においてはこれらの成果を生かして行くことが期待されます。

（教育センター）

食物アレルギー疾患対応研修会を実施しました

教育委員会では、他市における事故を受け、教職員向けに食物アレルギー疾患対応研修会を実施しました。

研修では、学校給食における対応マニュアルの徹底、食物アレルギーの説明と管理について、日野市立病院医師による緊急時の対応について話があり、実践的な研修となりました。

また、研修用DVDを各学校に配布し、学校においても教職員全員による研修を実施していきます。

今後も引き続き、研修のほか、安全対策の向上に努め、食物アレルギーへの適切な対応をしていきます。

（学校課）